

2004年度  
第43回ビジネスパル関東大会(山梨県主管)  
試合結果報告書

2004年8月23日  
栃木県テニス協会実業団委員会



男子:開会式



栃木県代表チーム



男子: 栃木県庁



男子: ブリヂストン



女子: 栃木県庁



女子: 宇大教職員

第43回関東実業団対抗テニストーナメント(ビジネスパル・テニス関東大会)記録

最終順位表

〔男子〕

順位	所属	チーム名
<b>優勝</b>	茨城	日立製作所・東海
<b>準優勝</b>	埼玉	長谷川香料
<b>3位</b>	栃木	栃木県庁
<b>4位</b>	東京	東京ガス
<b>5位</b>	神奈川	JFE京浜
<b>6位</b>	千葉	JFE千葉
7位	埼玉	日機装
8位	神奈川	川崎高校
9位	千葉	日本航空
10位	東京	シャープ東京支社
11位	栃木	ブリヂストン
12位	群馬	三洋電機
13位	茨城	日立製作所・佐和
14位	群馬	沖電気
15位	山梨	東京エレクトロン
16位	山梨	山梨県庁

太字は第43回全国実業団対抗テニス大会に出場。

〔女子〕

順位	所属	チーム名
<b>優勝</b>	神奈川	旭化成
<b>準優勝</b>	東京	みずほフィナンシャル丸の内
<b>3位</b>	千葉	日本航空
<b>4位</b>	埼玉	パイオニア
<b>5位</b>	茨城	日立製作所・大みか
6位	栃木	宇都宮大学教職員
7位	栃木	栃木県庁
8位	山梨	東京エレクトロン

準優勝の「みずほフィナンシャル丸の内」が  
全国大会を辞退、5位の「日立製作所大みか」を  
繰上げ推薦。



【 男子 フィードインコンソレーション 】

(1回戦) (2回戦) (3回戦) (4回戦)

13	日機装	埼玉2					
1	日立製作所・佐和	茨城1	ブリヂストン	2 - 0	日機装	2 - 0	
3	ブリヂストン	栃木2	2 - 1				
6	JFE千葉	千葉1	JFE千葉	2 - 0	JFE千葉	2 - 0	
7	東京エレクトロン	山梨1	2 - 0	JFE千葉	2 - 0		
9	シャープ東京支社	東京2					《 5位 》 JFE京浜
8	川崎高校	神奈川2					2 - 1
10	山梨県庁	山梨2	三洋電機	2 - 0	川崎高校	2 - 0	
11	三洋電機	群馬2	2 - 1				
14	沖電気	群馬1	JFE京浜	2 - 0	JFE京浜	2 - 0	
15	JFE京浜	神奈川1	2 - 1	JFE京浜	2 - 0		
2	日本航空	千葉2					

【 7位決定戦 】

13	日機装	埼玉2	《 7位 》 日機装
8	川崎高校	神奈川2	2 - 0

【 9位決定戦 】

3	ブリヂストン	栃木2	シャープ東京支社
9	シャープ東京支社	東京2	《 9位 》 日本航空

【 11位決定戦 】

3	ブリヂストン	栃木2	《 11位 》 ブリヂストン
11	三洋電機	群馬2	2 - 1

11	三洋電機	群馬2	日本航空
2	日本航空	千葉2	2 - 1

【 15位決定戦 】

7	東京エレクトロン	山梨1	《 15位 》 東京エレクトロン
10	山梨県庁	山梨2	2 - 1

1	日立製作所・佐和	茨城1	日立製作所・佐和
7	東京エレクトロン	山梨1	《 13位 》 日立製作所・佐和
10	山梨県庁	山梨2	2 - 0
14	沖電気	群馬1	沖電気

【女子】

	(1回戦)	(準決勝)	(決勝)
1 <b>みずほフィナンシャル丸の内</b> 東京	みずほフィナンシャル丸の内	みずほフィナンシャル丸の内	シード順位(前回1位・2位の地域) 1 みずほフィナンシャル丸の内 東京 2 旭化成 神奈川
2 <b>栃木県庁</b> 栃木	3 - 0	みずほフィナンシャル丸の内	
3 <b>パイオニア</b> 埼玉	日本航空	2 - 0	
4 <b>日本航空</b> 千葉	2 - 1		《優勝》 旭化成
5 <b>宇都宮大学教職員</b> 栃木	宇都宮大学教職員		2 - 1
6 <b>東京エレクトロン</b> 山梨	3 - 0	旭化成	
7 <b>日立製作所・大みか</b> 茨城	旭化成	2 - 0	
8 <b>旭化成</b> 神奈川	3 - 0		

【女子 フィードインコンソレーション】

	(1回戦)	(2回戦)	(3回戦)
5 <b>宇都宮大学教職員</b> 栃木		パイオニア	
2 <b>栃木県庁</b> 栃木	パイオニア	2 - 1	《3位》 日本航空
3 <b>パイオニア</b> 埼玉	2 - 1		2 - 1
6 <b>東京エレクトロン</b> 山梨	日立製作所・大みか		
7 <b>日立製作所・大みか</b> 茨城	2 - 0	日本航空	
4 <b>日本航空</b> 千葉		2 - 0	
【5位決定戦】		《5位》 日立製作所・大みか	
5 <b>宇都宮大学教職員</b> 栃木		2 - 1	
7 <b>日立製作所・大みか</b> 茨城			
【7位決定戦】		《7位》 栃木県庁	
2 <b>栃木県庁</b> 栃木		2 - 0	
6 <b>東京エレクトロン</b> 山梨			

男子[1回戦]

1.日立製作所・佐和	1 - 2	2.日本航空	3.ブリヂストン	0 - 3	4.長谷川香料
------------	-------	--------	----------	-------	---------

D2	金丸恭弘 篠原雅之	8 - 6	片山 隆 畑中日南	D2	水田和則 木下 孝	5 - 8	井上憲紀 中村和明
D1	中野祐二 大杉幹雄	7 - 9	西浦 亮 儀同俊彦	D1	人見正二 福住重雄	1 - 8	福島弘光 渡辺祐之
S	戸祭康弘	1 - 8	神野俊明	S	中村大樹	6 - 8	田崎慎也

5.栃木県庁	2 - 1	6.JFE千葉	7.東京エレクトロン	1 - 2	8.川崎高校
--------	-------	---------	------------	-------	--------

D2	鈴木秀男 小林裕幸	8 - 1	近藤孝司 斉藤 篤	D2	藤原千秋 戸木教夫	3 - 8	落合 茂 島田聡司
D1	法師人行雄 大森和宏	1 - 8	寺澤健太郎 寺畠知道	D1	佐藤貴成 山田賢二	6 - 8	石村憲一 久米直樹
S	阿久津定之	9 - 7	岡田宜之	S	伊丹 武	9 - 7	高澤成好

9.シャープ東京支社	2 - 1	10.山梨県庁	11.三洋電機	0 - 3	12.東京ガス
------------	-------	---------	---------	-------	---------

D2	千田浩正 大空憲二	3 - 8	柏木 功 津金和貴	D2	茂木 弘 佐藤智明	4 - 8	高安光治 漆原栄彦
D1	守山元次 満岡英生	8 - 5	佐野 健 水上浩之	D1	清村啓一 宮嶋健一	8 - 9 < 3 >	早川 保 田中 淳
S	岡田礼治	8 - 1	篠原 宏	S	市川紀博	2 - 8	高橋潤年

13.日機装	2 - 1	14.沖電気	15.JFE京浜	1 - 2	16.日立製作所・東海
--------	-------	--------	----------	-------	-------------

D2	中村行男 市川文明	3 - 8	星 真一 倉元 宏	D2	伊藤礼央 塩原照久	9 - 8 < 1 >	池田仁也 大村裕二
D1	秋山尚史 小嶋大吾	8 - 5	谷本英雄 姉尾康二	D1	伊木 聡 鶴我充明	5 - 8	安 義光 原田健一
S	村岡勝幸	8 - 5	宮口 博	S	矢口達也	3 - 8	小原康德

男子[2回戦]

2.日本航空	0 - 2	4.長谷川香料	5.栃木県庁	2 - 1	8.川崎高校
--------	-------	---------	--------	-------	--------

D2	西浦 亮 儀同俊彦	2 - 8	渡辺祐之 中村和明	D2	鈴木秀男 小林裕幸	8 - 6	石村憲一 久米直樹
D1	片山 隆 畑中日南	3 - 8	福島弘光 田崎慎也	D1	法師人行雄 大森和宏	4 - 8	落合 茂 島田聡司
S	神野俊明	打切り	斉藤茂樹	S	阿久津定之	8 - 2	高澤成好

9.シャープ東京支社	0 - 2	12.東京ガス	13.日機装	0 - 2	16.日立製作所・東海
------------	-------	---------	--------	-------	-------------

D2	千田浩正 大空憲二	4 - 8	漆原栄彦 高橋潤年	D2	秋山尚史 小嶋大吾	6 - 8	池田仁也 大村裕二
D1	守山元次 満岡英生	6 - 8	高安光治 田中 淳	D1	中村行男 市川文明	3 - 8	安 義光 原田健一
S	岡田礼治	打切り	早川 保	S	村岡勝幸	3 - 6 打切り	小原康德

男子【フィードインコンソレーション 1回戦】

<b>a</b>	1.日立製作所・佐和	1 - 2	3.ブリヂストン	<b>b</b>	6.JFE千葉	2 - 0	7.東京エレクトロン
----------	------------	-------	----------	----------	---------	-------	------------

D2	戸祭康弘 篠原雅之	8 - 9 < 5 >	水田和則 木下 孝
D1	中野祐二 大杉幹雄	8 - 3	人見正二 福住重雄
S	金丸恭弘	2 - 8	中村大樹

D2	佐藤武男 斉藤 篤	8 - 4	山田賢二 佐藤貴成
D1	近藤孝司 寺畠知道	7 - 8 打切り	戸木教夫 大倉成幸
S	寺澤健太郎	8 - 1	伊丹 武

<b>c</b>	10.山梨県庁	1 - 2	11.三洋電機
----------	---------	-------	---------

D2	柏木 功 津金和貴	7 - 9	茂木 弘 佐藤智明
D1	佐野 健 宮川和博	8 - 5	清村啓一 宮嶋健一
S	篠原 宏	3 - 8	市川紀博

<b>d</b>	14.沖電気	1 - 2	15.JFE京浜
----------	--------	-------	----------

D2	星 真一 倉元 宏	8 - 5	鶴我充明 藤原茂樹
D1	宮口 博 姉尾康二	6 - 8	伊木 聡 塩原照久
S	谷本英雄	5 - 8	伊藤礼央

男子【フィードインコンソレーション 2回戦】

<b>e</b>	13.日機装	2 - 0	3.ブリヂストン
----------	--------	-------	----------

D2	中村行男 村岡勝幸	8 - 5	水田和則 木下 孝
D1	秋山尚史 小嶋大吾	8 - 4	人見正二 福住重雄
S	市川文明	打切り	中村大樹

<b>f</b>	6.JFE千葉	2 - 0	9.シャープ東京支社
----------	---------	-------	------------

D2	近藤孝司 寺澤健太郎	8 - 6	守山元次 満岡英生
D1	寺畠知道 岡田宜之	8 - 2	千田浩正 大空憲二
S	斉藤 篤	0 - 1 打切り	岡田礼治

<b>g</b>	8.川崎高校	2 - 0	11.三洋電機
----------	--------	-------	---------

D2	石村憲一 久米直樹	8 - 6	茂木 弘 佐藤智明
D1	上間康隆 島田聡司	8 - 3	清村啓一 宮嶋健一
S	谷口幸一郎	打切り	市川紀博

<b>h</b>	15.JFE京浜	2 - 0	2.日本航空
----------	----------	-------	--------

D2	矢口達也 伊木 聡	9 - 7	片山 隆 畑中日南
D1	伊藤礼央 塩原照久	8 - 6	西浦 亮 儀同俊彦
S	鶴我充明	打切り	神野俊明

男子【フィードインコンソレーション 13~16位決定戦】

<b>m</b>	1.日立製作所・佐和	2 - 1	7.東京エレクトロン
----------	------------	-------	------------

D2	金丸恭弘 安蔵洋一	8 - 9 < 5 >	大倉成幸 小田尚史
D1	中野祐二 大杉幹雄	8 - 6	山田賢二 佐藤貴成
S	戸祭康弘	8 - 1	戸木教夫

	10.山梨県庁	1 - 2	14.沖電気
--	---------	-------	--------

D2	柏木 功 津金和貴	4 - 8	星 真一 倉元 宏
D1	篠原 宏 宮川和博	8 - 6	谷本英雄 姉尾康二
S	佐野 健	4 - 8	宮口 博

## 男子【準決勝】

山梨県小瀬スポーツ公園

	4.長谷川香料	2 - 0	5.栃木県庁
--	---------	-------	--------

	12.東京ガス	0 - 2	16.日立製作所・東海
--	---------	-------	-------------

D2	福島弘光 田崎慎也	8 - 4	鈴木秀男 小林裕幸
D1	渡辺祐之 中村和明	8 - 0	法師人行雄 大森和宏
S	井上憲紀	打切り	阿久津定之

D2	谷沢克矢 鳴瀧匡彦	2 - 8	池田仁也 大村裕二
D1	漆原栄彦 柴田英明	8 - 9 < 6 >	安 義光 原田健一
S	早川 保	打切り	小原康徳

## 男子【決勝】

	4.長谷川香料	1 - 2	16.日立製作所・東海
--	---------	-------	-------------

## 男子【3位決定戦】

	5.栃木県庁	2 - 0	12.東京ガス
--	--------	-------	---------

D2	福島弘光 渡辺祐之	8 - 3	池田仁也 大村裕二
D1	井上憲紀 中村和明	3 - 8	安 義光 原田健一
S	田崎慎也	0 - 8	小原康徳

D2	阿久津定之 法師人行雄	8 - 6	早川 保 高安光治
D1	鈴木秀男 小林裕幸	8 - 3	谷沢克矢 鳴瀧匡彦
S	大森和宏	2 - 4 打切り	高橋潤年

## 男子【フィードインコンソレーション 3回戦】

	13.日機装	0 - 2	6.JFE千葉
--	--------	-------	---------

	8.川崎高校	0 - 2	15.JFE京浜
--	--------	-------	----------

D2	秋山尚史 小嶋大吾	7 - 9	近藤孝司 寺澤健太郎
D1	中村行男 市川文明	4 - 8	寺畠知道 斉藤 篤
S	村岡勝幸	2 - 2 打切り	岡田宜之

D2	落合 茂 上間康隆	5 - 8	伊藤礼央 塩原照久
D1	石村憲一 久米直樹	3 - 8	矢口達也 伊木 聡
S	島田聡司	4 - 6 打切り	鶴我充明

## 男子【5位決定戦】

	6.JFE千葉	1 - 2	15.JFE京浜
--	---------	-------	----------

## 男子【7位決定戦】

	13.日機装	2 - 0	8.川崎高校
--	--------	-------	--------

D2	佐藤武男 斉藤 篤	8 - 2	矢口達也 藤原茂樹
D1	寺澤健太郎 寺畠知道	3 - 8	伊藤礼央 塩原照久
S	長島 智	3 - 8	伊木 聡

D2	中村行男 市川文明	8 - 4	上間康隆 南 久男
D1	秋山尚史 村岡勝幸	8 - 4	谷口幸一郎 高澤成好
S	小嶋大吾	打切り	島田聡司

## 男子【フィードインコンソレーション 9~12位決定戦】

k	3.プリヂストン	1 - 2	9.シャープ東京支社
---	----------	-------	------------

l	11.三洋電機	0 - 2	2.日本航空
---	---------	-------	--------

D2	木下 孝 中村大樹	8 - 1	笠岡宏行 川野 享
D1	福住重雄 水田和則	1 - 8	千田浩正 満岡英生
S	人見正二	1 - 8	守山元次

D2	早川郁男 宮嶋健一	5 - 8	中込利人 畑中日南
D1	市川紀博 清村啓一	1 - 8	西浦 亮 神野俊明
S	金子道隆	打切り	儀同俊彦

## 男子【9位決定戦】

	9.シャープ東京支社	0 - 3	2.日本航空
--	------------	-------	--------

## 男子【11位決定戦】

	3.プリヂストン	2 - 1	11.三洋電機
--	----------	-------	---------

D2	笠岡宏行 川野 享	1 - 8	中込利人 畑中日南
D1	千田浩正 大空憲二	2 - 8	西浦 亮 儀同俊彦
S	守山元次	5 - 8	神野俊明

D2	人見正二 福住重雄	6 - 8	早川郁男 佐藤智明
D1	水田和則 木下 孝	8 - 2	市川紀博 宮嶋健一
S	中村大樹	8 - 2	金子道隆

## 男子【13位決定戦】

	1.日立製作所・佐和	2 - 0	14.沖電気
--	------------	-------	--------

## 男子【15位決定戦】

	7.東京エレクトロン	2 - 1	10.山梨県庁
--	------------	-------	---------

D2	金丸恭弘 篠原雅之	8 - 6	星 真一 倉元 宏
D1	中野祐二 大杉幹雄	9 - 8 < 5 >	宮口 博 姉尾康二
S	戸祭康弘	打切り	谷本英雄

D2	藤原千秋 伊丹 武	8 - 1	柏木 功 津金和貴
D1	佐藤貴成 山田賢二	3 - 8	佐野 健 水上浩之
S	戸木教夫	8 - 2	篠原 宏

女子【1回戦】

	1.みずほ フィナンシャル丸の内	3 - 0	2.栃木県庁
--	---------------------	-------	--------

D2	土田沙理 大澤久美子	8 - 0	郡司久美子 片野優子
D1	林 千草 寺内景子	8 - 6	南場照美 上野晴子
S	石村仁美	8 - 4	田中明子

	3.パイオニア	1 - 2	4.日本航空
--	---------	-------	--------

D2	高橋梨絵 太田智子	9 - 8 < 6 >	尾本昌子 安達智子
D1	川村郁子 北林ゆか	7 - 9	中野淳子 大島理恵
S	川俣 愛	4 - 8	園山 歩

	5.宇都宮大学教職員	3 - 0	6.東京エレクトロン
--	------------	-------	------------

D2	細島美智子 野澤恭子	8 - 1	浅川好美 佐野真弓
D1	川島伸子 加藤陽子	9 - 8 < 3 >	秋山ひとみ 宮坂美香
S	桂 千香	8 - 0	伊藤朋香

	7.日立製作所 ・大みか	0 - 3	8.旭化成
--	-----------------	-------	-------

D2	梨田典子 小柳阿佐子	5 - 8	井上みゆき 大崎彰子
D1	谷口英子 石崎淳子	5 - 8	寺田ゆかり 石田直子
S	根本由紀子	1 - 8	伊部喜美子

女子【準決勝】

	1.みずほ フィナンシャル丸の内	2 - 0	4.日本航空
--	---------------------	-------	--------

D2	土田沙理 田中希歩	8 - 2	園山 歩 大島理恵
D1	林 千草 寺内景子	8 - 6	中野淳子 安達智子
S	石村仁美	打切り	尾本昌子

	5.宇都宮大学教職員	0 - 2	8.旭化成
--	------------	-------	-------

D2	細島美智子 野澤恭子	3 - 8	寺田ゆかり 石田直子
D1	川島伸子 加藤陽子	2 - 8	井上みゆき 大崎彰子
S	桂 千香	打切り	伊部喜美子

女子【フィードインコンソレーション 1回戦】

a	2.栃木県庁	1 - 2	3.パイオニア
---	--------	-------	---------

D2	田中明子 岩崎享子	3 - 8	川俣 愛 太田智子
D1	南場照美 上野晴子	8 - 2	高橋梨絵 北林ゆか
S	片野優子	5 - 8	川村郁子

b	6.東京エレクトロン	0 - 2	7.日立製作所 ・大みか
---	------------	-------	-----------------

D2	浅川好美 佐野真弓	7 - 9	小柳阿佐子 梨田典子
D1	秋山ひとみ 宮坂美香	4 - 8	谷口英子 根本由紀子
S	伊藤朋香	打切り	石崎淳子

女子【決勝】

	1.みずほ フィナンシャル丸の内	1 - 2	8.旭化成
--	---------------------	-------	-------

D2	大澤久美子 田中希歩	6 - 8	寺田ゆかり 石田直子
D1	林 千草 寺内景子	8 - 4	井上みゆき 小西美穂
S	石村仁美	1 - 8	伊部喜美子

女子【フィードインコンソレーション 2回戦】

c	5.宇都宮大学教職員	1 - 2	3.パイオニア
---	------------	-------	---------

D2	川島伸子 細島美智子	1 - 8	川村郁子 太田智子
D1	桂 千香 野澤恭子	8 - 2	高橋梨絵 北林ゆか
S	加藤陽子	0 - 8	川俣 愛

d	7.日立製作所 ・大みか	0 - 2	4.日本航空
---	-----------------	-------	--------

D2	小柳阿佐子 梨田典子	3 - 6 打切り	安達智子 尾本昌子
D1	谷口英子 石崎淳子	1 - 8	中野淳子 大島理恵
S	根本由紀子	1 - 8	園山 歩

女子【3位決定戦】

	3.パイオニア	1 - 2	4.日本航空
--	---------	-------	--------

D2	川村郁子 北林ゆか	8 - 3	尾本昌子 安達智子
D1	高橋梨絵 梶田由紀子	1 - 8	中野淳子 大島理恵
S	川俣 愛	7 - 9	園山 歩

女子【5位決定戦】

	5.宇都宮大学教職員	1 - 2	7.日立製作所 ・大みか
--	------------	-------	-----------------

D2	川島伸子 加藤陽子	8 - 5	小柳阿佐子 梨田典子
D1	桂 千香 野澤恭子	3 - 8	根本由紀子 石崎淳子
S	細島美智子	8 - 9 < 7 >	谷口英子

女子【7位決定戦】

	2.栃木県庁	2 - 0	6.東京エレクトロン
--	--------	-------	------------

D2	郡司久美子 平 友美	6 - 7 打切り	秋山ひとみ 浅川好美
D1	南場照美 岩崎享子	8 - 1	伊藤朋香 衣川裕子
S	田中明子	8 - 3	佐野真弓

栃木県庁  
監督：阿久津定之

1. 大会概要
- ・日程 平成16年7月17日(土)～18日(日)
  - ・会場 山梨県小瀬スポーツ公園
  - ・主催 関東テニス協会
  - ・主管 山梨県テニス協会
  - ・後援 朝日新聞社
  - ・協賛 プリヂストンスポーツ株式会社
2. 試合方法
- ・各県代表男子16チームによるトーナメント(フィードバック方式)
  - ・ダブルス2ポイント, シングルス1ポイント
  - ・8ゲームズプロセットマッチ, ノーアドバンテージスコアリング方式
  - 8オール7ポイントタイブレーク
3. 出場選手
1. 阿久津定之
  2. 鈴木秀男
  3. 法師人行雄
  4. 小林裕幸
  5. 大森和宏
4. 試合結果
- 1回戦 対 JFE千葉(千葉1位) : 7月17日(土)
- |     |               |       |               |
|-----|---------------|-------|---------------|
|     | 栃木県庁          | - 1   | JFE千葉         |
| D 2 | 鈴木秀男<br>小林裕幸  | 8 - 1 | 近藤孝司<br>斉藤 篤  |
| D 1 | 法師人行雄<br>大森和宏 | 1 - 8 | 寺澤健太郎<br>寺畠知道 |
| S   | 阿久津定之         | 9 - 7 | 岡田宜之          |
- 2回戦 対 川崎高校(神奈川2位) : 7月17日(土)
- |     |               |       |              |
|-----|---------------|-------|--------------|
|     | 栃木県庁          | - 1   | 川崎高校         |
| D 2 | 鈴木秀男<br>小林裕幸  | 8 - 6 | 石村憲一<br>久米直樹 |
| D 1 | 法師人行雄<br>大森和宏 | 4 - 8 | 落合 茂<br>島田聡司 |
| S   | 阿久津定之         | 8 - 2 | 高澤成好         |

準決勝 対 長谷川香料(埼玉1位) : 7月18日(日)

	栃木県庁	0 -	長谷川香料
D 2	鈴木秀男 小林裕幸	4 - 8	福島弘光 田崎慎也
D 1	法師人行雄 大森和宏	0 - 8	渡辺祐之 中村和明
S	阿久津定之	1 - 0 打ち切り	井上憲紀

3位決定戦 対 東京ガス(東京1位) : 7月18日(日)

	栃木県庁	- 0	東京ガス
D 2	阿久津定之 法師人行雄	8 - 6	早川 保 高安光治
D 1	鈴木秀男 小林裕幸	8 - 3	谷沢克矢 鳴瀧匡彦
S	大森和宏	2 - 4 打ち切り	高橋潤年

5. 所感

1回戦 対 JFE千葉(千葉1位)

今回、鈴木選手と組んでいる大貫選手が急きょ出場出来なくなったため、ルーキーの小林選手とダブルスを組ませた。初めて組んだダブルスとは思えないほど、息が合い相手のダブルス2の調子が出る前に、8ゲームを先取し1勝をあげた。続くダブルス1も即席のペアでやはりルーキーの大森選手と法師人選手を出したが、相手選手が1枚上で敗れてしまった。1 - 1でシングルス勝負となり、接戦の末9 - 7で勝ち初戦を突破した。

2回戦 対 川崎高校(神奈川2位)

続く2回戦の相手は初出場のチームで、初戦と同じオーダーで全国をかけて試合に臨んだ。ダブルス2の鈴木選手が初戦と違いミスが目立ち2 - 6まで追い込まれたが、リターンを2バックにして流れを変え6ゲーム連取し辛くも1勝をあげた。続くダブルス1は最後まで調子が出ず、そのまま4 - 8で落し再びシングルス勝負となった。前半は競ったが8 - 2で勝負を決めこの時点で全国大会の切符を手にすることが出来た。

準決勝 対 長谷川香料(埼玉1位)

長谷川香料は優勝したこともある常連で、今までにも何度か対戦した事のあるチームだけに是非勝って決勝に駒を進めたかったが、逆に相手も我がチームの勝ちパターンもよく知っているため、シングルスをはずされダブルスを2本取りに来る作戦でオーダーを出してきた。何とかダブルス1本取りシングルスへ持ち込みたかったが、ダブルスのオーダーが入れ替えられ4 - 8, 0 - 8と落とし決勝に進むことが出来なかった。

### 3位決定戦 対 東京ガス(東京1位)

優勝した日立製作所・東海に接戦の末敗れたチームだけに勝つのは難しいと思っていた相手だったが、ダブルス2が5 - 6でブレイクされた後40 - 15から逆転でブレイクバックした後サブキープで7 - 6とし、最後まで40オールになったがブレイクし8 - 6で1勝をあげ、続くダブルス1も8 - 3で勝ち3位に入賞することができた。

### 6. まとめ

今回は大会直前、ポイントゲッターの大貫選手が家庭の事情により出場出来なくなり、また、金子選手、藤賀選手も参加できない最悪の事態の中で今大会に望みました。メンバーが足りないため、今回はルーキーの小林選手と大森選手を今後の経験のために参加させることにしました。正直今回は、全国大会出場はとても難しいと思いましたが、選手は120%の力を出し見事3位入賞で全国大会の切符を手にすることが出来ました。これも、女子との初のアベック出場により、応援がこれまで以上に多くあったのも大きな勝因だと思います。本当に今大会は有意義な大会となりました。ただ、反面、ベストメンバーだったら優勝するチャンスもあっただけにとっても残念でした。しかし、ルーキーの登場で更に優勝に近づき、大きな収穫のあった大会でもありました。また、テニスだけではなく他チームとの交流も大いにでき本当に良かったと思います。これも権守委員長をはじめ、実業団委員会の方々のおかげだと心から感謝をしております。全国大会では、昨年不本意な成績だっただけに、今年は是非決勝トーナメント目指して頑張りたいと思いますので、今後ともご指導ご鞭撻をよろしく願いいたします。

以上

## 第 43 回 関東実業団対抗テニストーナメント 結果報告書

2004 年 8 月 21 日

ブリヂストン

監督 水田和則

1. 大会概要	日程	2004 年 7 月 17 日 (土) ~ 7 月 18 日 (日)
	会場	山梨県小瀬スポーツ公園テニスコート
	主催	関東テニス協会
	主管	山梨県テニス協会
	後援	朝日新聞社
	協賛	ブリヂストンスポーツ株式会社

### 2. 試合方法

- (1) 16 チームによるトーナメント戦
- (2) 試合はトーナメント戦であるが、フィードインコンソレーションにより順位決定戦を行う。
- (3) 男女とも、複 2 + 単 1 の 3 ポイント
- (4) 8 ゲームズプロセットマッチ
- (5) ノーアドバンテージスコアリング方式
- (6) 8 オール 7 ポイントタイブレーク

### 3. 試合結果

(1) 本戦トーナメント	1 回戦	対	長谷川香料 (埼玉県)
ブリヂストン	0 -		長谷川香料
D 2 木下孝	5 - 8		井上憲紀
水田和則			中村和明
D 1 福住重雄	1 - 8		福島弘光
人見正二			渡辺祐之
S 中村大樹	6 - 8		田崎慎也
(2) フィードインコンソレーション	1 回戦	対	日立製作所・佐和 (茨城県)
ブリヂストン	- 1		日立佐和
D 2 木下孝	9 - 8		戸祭康弘
水田和則	< 5 >		篠原雅之
D 1 福住重雄	3 - 8		中野祐二
人見正二			大杉幹雄
S 中村大樹	8 - 2		金丸恭弘

- (3) フィードインコンソレーション 2回戦 対 日機装 (埼玉県)
- |     |        |       |      |
|-----|--------|-------|------|
|     | ブリヂストン | 1 -   | 日機装  |
| D 2 | 木下孝    | 5 - 8 | 中村行男 |
|     | 水田和則   |       | 村岡勝幸 |
| D 1 | 福住重雄   | 4 - 8 | 秋山尚史 |
|     | 人見正二   |       | 小嶋大吾 |
| S   | 中村大樹   | 打ち切り  | 市川文明 |
- (4) フィードインコンソレーション 9～12位決定戦 対 シャープ東京支社 (東京都)
- |     |        |       |          |
|-----|--------|-------|----------|
|     | ブリヂストン | 1 -   | シャープ東京支社 |
| D 2 | 木下孝    | 8 - 1 | 笹岡宏行     |
|     | 中村大樹   |       | 川野 享     |
| D 1 | 水田和則   | 1 - 8 | 千田浩正     |
|     | 福住重雄   |       | 満岡英生     |
| S   | 人見正二   | 1 - 8 | 守山元次     |
- (5) フィードインコンソレーション 11位決定戦 対 三洋電機 (群馬県)
- |     |        |       |      |
|-----|--------|-------|------|
|     | ブリヂストン | - 1   | 三洋電機 |
| D 2 | 人見正二   | 6 - 8 | 早川郁男 |
|     | 福住重雄   |       | 佐藤智明 |
| D 1 | 水田和則   | 8 - 2 | 市川紀博 |
|     | 木下孝    |       | 宮島健一 |
| S   | 中村大樹   | 8 - 2 | 金子道隆 |

#### 4. 所感

弊クラブは、ダブルスにて2本中1本を取り、エース中村のシングルスへ勝敗を持ち込むのが勝ちパターンである。

しかし、全国大会へのキップを得る為の大切な本選1回戦及び、フィードインコンソレーション2回戦にて、実力的には対戦チームとは五分五分であったにもかかわらず、ダブルス2本を落としてしまい、必勝パターンに持ち込むことができなかった。

特に初戦の長谷川香料戦、D2にて前半3-0とリードしたが、押し切れず逆転負けしてしまいこの敗戦が今回の大会の結果を象徴しており、この初戦の敗戦が最後まで尾を引き、結果的には第11位と不甲斐ないものであった。

唯一フィードインコンソレーション1回戦にて昨年の準優勝チームであり、総合的な実力では上のチームである日立・佐和に接戦の末、勝利を得られた事が唯一の好結果であった。

## 5. まとめ

今回の大会は、ドロー的には十分全国大会へ出場できるチャンスであったにもかかわらず、幣クラブの弱みであるダブルス力の無さにて、不甲斐ない結果で終わった。

今回このような結果で終わったが、関東大会の高い次元にて試合ができたことは、メンバ-の今後の試合に大いに繋がると思う。また、今回の大会にて、関東レベルにて勝ち抜く為のポイントをいくつか得られたので、もしまた出場の機会が得られれば、活かしてがんばりたいと思う。

最後に栃木県テニス協会実業団委員会をはじめ、関係者の皆様には本当にお世話になりました。有難う御座いました。

以上

栃木県庁  
監督：上野晴子

1. 大会概要
- ・日程 平成15年7月17日(土)～18日(日)
  - ・会場 山梨県小瀬スポーツ公園テニスコート
  - ・主催 関東テニス協会
  - ・主管 山梨県テニス協会
  - ・後援 朝日新聞社
  - ・協賛 ブリヂストンスポーツ株式会社
2. 試合方法
- ・各県代表女子8チームによるトーナメント(フィードバック方式)
  - ・ダブルス2ポイント, シングルス1ポイント
  - ・8ゲームズプロセットマッチ, ノードバンテージスコアリング方式  
8オール7ポイントタイブレーク
3. 出場選手
1. 南場照美
  2. 田中明子
  3. 岩崎享子
  4. 上野晴子
  5. 郡司久美子
  6. 平友美
  7. 片野優子

4. 試合結果

女子出場チーム8チーム中7位

1回戦 対 みずほフィナンシャル丸の内(東京代表)：7月17日(土)

	栃木県庁	0 -	みずほフィナンシャル丸の内
D 2	郡司久美子 片野優子	0 - 8	土田沙理 大澤久美子
D 1	南場照美 上野晴子	6 - 8	林 千草 寺内景子
S	田中明子	4 - 8	石村仁美

所感

格上の相手ではあるが、ダブルス1つとシングルスをとることを目標に臨んだ。初戦というプレッシャーもあり、D2は調子が上がらず0 - 8という残念な結果だった。D1は序盤、サーブ・ストローク・ボレー共に好調であり中盤までリードするも、南場選手が体調不良ということもあり、後半相手ペースになりゲームを落とす結果となった。Sでは田中選手が得意とするフォアハンドストロークがコースアウトする等、調子が今ひとつ上がらず4 - 8という結果となり、対みずほF戦は全敗に終わった。

フィードバックセッション1回戦 対 パイオニア（埼玉県代表）：7月17日(土)

	栃木県庁	1 -	パイオニア
D 2	田中明子 岩崎享子	3 - 8	川俣 愛 太田智子
D 1	南場照美 上野晴子	8 - 2	高橋梨絵 北林ゆか
S	片野優子	5 - 8	北村郁子

所感

パイオニアは昨年の関東大会で対戦経験がある相手であった。パイオニアも格上の相手であり、何とかダブルス1つをとりシングルスにつなげることを目標とした。しかし、相手もダブルス1つは確実にとれるペアリングで臨んで、D2は田中・岩崎両選手共に良いプレーを見せるも、相手は攻撃・守備共に非常に安定しており惜しくも3 - 8で敗れた。D1では、試合までの合間が長かったこともあり、南場選手の体調も回復し、始終絶好調のプレーをみせ8 - 2で圧勝した。Sでは勝敗が決まる一戦であることから、互いに守備重視のプレースタイルで対戦し中盤までは相互に競り合っていた。しかし、相手のプレーが安定していることもあり後半リードを許し5 - 8という結果に終わった。

7位決定戦 対 東京エレクトロン：7月18日(日)

	栃木県庁	- 0	東京エレクトロン
D 2	郡司久美子 平 友美	6 - 7 打ち切り	秋山ひとみ 浅川好美
D 1	南場照美 岩崎享子	8 - 1	伊藤朋香 衣川裕子
S	田中明子	8 - 3	佐藤真弓

所感

今大会最後の試合となることから、何としても勝利を獲得したい一心で試合に臨んだ。D2、D1、Sが同時にスタートし、安定したペアリングの南場・岩崎組の快勝でまずダブルス1つを勝利した。Sでは序盤ストローク合戦となり競り合ったが、大事なポイントを獲得することでゲームの流れをつかみ、8 - 3で圧勝した。D1では郡司・平選手とも好調なプレーをみせ、後半まで接戦となり目が離せない試合展開であったが、残念ながら途中6 - 7で打ち切りとなった。

5. まとめ

今大会の開催県である山梨は、盆地ということもあり炎天下でのプレーが予測され、選手たちの健康状態への不安がありました。予想どおり試合当日は最高気温37となり猛暑に見舞われましたが、それにもかかわらず、選手全員大きく体調を崩すことなく、各々の力を出し切りのびのびプレーできたことはなによりと思います。

試合結果は7位となり、残念ながら全国大会へ行くことは出来ませんでした。参加した選手7名全員が今大会の試合を通し、得たものは大きいと思います。また、敗戦した相手でも格段の差があるという感じは受けなかったため、一人一人の技術力を高めると同時にチーム力を高めることで、今後もっと相手に食いついていける試合内容となると思います。

今大会の反省点の1つとして、家の事情等もあるが県庁TC女子メンバーは、他のクラブと掛け持ちが多いチームということもあり、ビジネスパル関東大会までにメンバーを主とした練習が十分ではなかったことが挙げられます。今後、チームの団結力をさらに高めるために月2回を目標にチーム内での練習を取り入れていきたいと考えています。

今後、今大会で学んだことを生かし、来年の関東大会出場キップの獲得、関東大会上位入賞を目指して、練習に励んでいきたいと思えます。

最後に、栃木県テニス協会実業団委員会をはじめ、関係者の皆様には大変お世話になり、感謝申し上げます。

以上

第43回関東実業団対抗テニストーナメント  
ビジネスパル・テニス関東大会 結果報告書

2004.7.29  
宇都宮大学教職員  
監督：野澤恭子

1. 大会概要
- ・日程 7月16日(金)：練習日  
17日(土)～18日(日)：試合日
  - ・会場 山梨県小瀬スポーツ公園
  - ・主催 関東テニス協会
  - ・主管 山梨県テニス協会
  - ・後援 朝日新聞社
  - ・協賛 ブリジストンスポーツ株式会社
2. 試合方法
- ・各県代表8チームによるトーナメント戦  
(フィードインコンソレーション方式)
  - ・ダブルス2ポイント，シングルス1ポイント
  - ・8ゲームズプロセットマッチ，ノーアドバンテージスコアリング方式  
8オール7ポイントタイブレーク
3. 出場選手
1. 川島伸子
  2. 細島美智子
  3. 野澤待子
  4. 桂 千香
  5. 野澤恭子
  6. 六本木美紀
  7. 加藤陽子

4. 試合結果

【6位】

1回戦 対 東京エレクトロン(山梨県)：17日(土)

	宇都宮大学	- 0	東京エレクトロン
D 2	細島美智子 野澤恭子	8 - 1	浅川好美 佐野真弓
D 1	川島伸子 加藤陽子	9 - 8 3	秋山ひとみ 宮坂美香
S	桂 千香	8 - 0	伊藤朋香

2回戦 対 旭化成(神奈川県)：17日(土)

	宇都宮大学	0 -	旭化成
D 2	細島美智子 野澤恭子	3 - 8	寺田みゆき 石田直子
D 1	川島伸子 加藤陽子	2 - 8	井上みゆき 大崎彰子
S	桂 千香	打切り	伊部喜美子

## フィード

2回戦 対 パイオニア（埼玉県）：18日（日）

	宇都宮大学	1 -	パイオニア
D 2	川島伸子 細島美智子	1 - 8	川村郁子 太田智子
D 1	桂 千香 野澤恭子	8 - 2	高橋梨絵 北林ゆか
S	加藤陽子	0 - 8	川俣 愛

5位決定戦 対 日立製作所・大みか（茨城県）：18日（日）

	宇都宮大学	1 -	日立製作所・大みか
D 2	川島伸子 加藤陽子	8 - 5	小柳阿佐子 梨田典子
D 1	桂 千香 野澤恭子	3 - 8	根本由紀子 石崎淳子
S	細島美智子	8 - 9 7	谷口英子

## 4. 所感

1回戦 対 東京エレクトロン（山梨県）：17日（土）

大会最初の試合、みんなでエールをかけて、気合いを入れて望むことができました。3年前に惜敗したチームとの対戦ということで、初戦突破と併せて全ポイントを勝ち取るつもりで臨みました。

結果、念願の関東大会1勝を果たし、嬉しく、忘れられない対戦となりました。

D 2 1ゲーム1ゲーム、気の抜けない試合でしたが、集中力も持続でき、相手のミスも誘い8 - 1で勝つことができました。

D 1 3 - 0とリードした気のゆるみからか、3 - 6と逆転されましたが、粘る気持で集中力を取り戻し、タイブレークでの勝利。3年前に同じペアにタイブレークで惜敗した加藤選手にとっては、雪辱を晴らす試合となりました。

S 相手に攻められる前に自分がイニシアチブを取るつもりで積極的にコースについて行き、最後まで受け身にならなかった事が勝因だと思います。

2回戦 対 旭化成（神奈川県）：17日（土）

今大会優勝チームとの対戦でしたが、力の差はそれほど大きくはなかったと感じています。オーダーの出し方によっては勝つことができたかもしれません。しかし、ミスをせず、確実なプレーをするチームとして見習いたいと思いました。

シングルスにつなげられなかった悔しさが大きかったです。

D 2 対戦ペアはどちらも背が高く、スマッシュの決定率が高かったと思います。上に上がったチャンスボールを確実に決められるかどうか、勝敗を大きく左右すると実感しました。つなぐところは、強打しないで確実につなぎ、決めるところは確実に決めるという基本を学んだ気がしました。また、ノーアドのポイントをいくつか落とすことが悔しかったです。

D 1 力に大差はなかったと思いますが、調子が出ないうちに終わってしまった感があります。特別打ちづらいボールでも強打されるわけでもないのに上手くコントロールされてしまいました。また、ノーアドのポイントが取れず、残念でした。

## フィード

2 回戦 対 パイオニア (埼玉県): 18 日 (日)

全国大会出場がかかった試合となり、気合いは充分でした。両ダブルスでポイントを取るオーダーを考え臨みましたが、残念な結果となってしまいました。

D 2 とにかく攻めるところが見つからず、ミスをしないうまくない確実なテニスをするペアとの対戦でした。30 - 0 までは取れても、その後を取られてしまうというパターンが多く、3 ポイント目の大切さを痛感したゲームでした。チャンスボールも正確で見習いたいと思うプレーでした。

D 1 桂選手が低めのストロークでつなぎ、浮いたボールを野澤選手が確実かつ果敢にボレーやスマッシュで決めるパターンができました。試合の流れを終始こちらに保つことができたことも勝因だと思います。

S スピンのかかった深く正確なロブにうまく対応できず、完敗でした。

5 位決定戦 対 日立製作所・大みか (茨城県): 18 日 (日)

この対戦も、途中から全国大会出場がかかった試合となりました。初出場のチームでしたが、気を抜くことなく挑みました。今大会で一番の暑さの中、全員が応援し続けました。本当に悔しい結果となりましたが、この対戦結果によって、益々今後のテニスへの情熱が高まりました。

D 2 互角の試合を 5 - 5 から常に攻撃し続けることができ、続くゲームを連取しての勝利でした。最後まで集中したプレーができたことが良かったです。相手のミスにも救われました。

D 1 大きな気合と集中力で臨みましたが、特にボレー合戦になった時に粘ることができず、相手の得意な位置に返球してしまう事が続いてしまいました。逆転されてから、相手のペースを変えるべく、球筋なども変えられたらよかったです。

S ダブルス 1 - 1 で迎えたシングルスでした。ずっとシーソーゲームで最後、8 - 7 とリードしながら、タイブレーク 7 - 9 で負けてしまい、本当に口惜しい限りでした。もっと相手のことを分析しながら、冷静にゲームを進めることができれば勝てるチャンスはあったような気がします。猛暑の中、集中力を持続することがいかに難しいかも実感しました。この教訓を今後のプレーに活かして行きたいと思います。

## 5. まとめ

関東大会 2 回目の出場ということで、1 勝することが目標でしたが、予想以上に健闘することができました。暑さ対策、体調管理等も万全でした。

しかし、ベンチコーチのあり方について疑問を感じました。栃木県の場合は、ほとんどチェンジコートの時だけのコーチングであり、もちろん試合中もあまり声を張り上げたりしないものだと思っていましたが、今大会一部のベンチコーチの応援の声は、対戦ペアを動揺させる事を目的としているような、スポーツマンシップに反する態度が見られ、この様な悪条件の中でも冷静に戦い続ける精神力も必要なのかもしれません、とても悲しく残念なことでした。

結果は 6 位となり、あと 1 勝というところで全国大会進出を逃してしまい、悔し涙ものみでしたが、チーム一丸となり、栃木県の代表として最後まで誇りを持ってプレーすることができ、満足感で一杯です。今回の大会参加で得られた事を活かし、益々練習に励み、再度の関東大会進出に向けて頑張っていきます。今後とも、ご指導よろしくお願いたします。

最後に、今大会参戦にあたりまして、栃木県実業団委員をはじめとした関係者の皆様の御支援とご協力に深く感謝いたします。ありがとうございました。